

災害時にあなたの専門的な力を貸してください 災害医療協力ボランティアを募集

問い合わせ 健康推進課 加藤麻佑 ☎0028



災害医療とは
災害医療とは、地震や津波・台風・豪雨などの自然災害や大規模事故などの人為災害が発生した時に、限られた資源の中で行われる急性期・初期医療のことを指します。

災害医療協力ボランティアとは
大規模災害発生時に、医師や歯科医師、薬剤師、市職員らと共に、市医療救護計画に基づく「医療スタッフ」として活動するボランティアのことです。

対象は、看護師や保健師、船舶に乗り込む衛生管理者の資格を持っている人などです。活動内容は、市で設営する救護

所で、主に傷病者に対する応急手当や救護所内の薬剤師の支援を行います。

救護所の運営・訓練
市では、大規模災害が発生した場合、医師や歯科医師、薬剤師、救護班（市職員）、災害医療協力ボランティアが協力し、救護所を立ち上げ、医療救護活動を行います。

そのため、いざという時に円滑に救護所運営ができるよう、医師などの参加の下、年に数回研修をしています。また、12月の地域防災訓練では、地域住民やバイク隊などと協力しながら、実際に救護所を立ち上げ、医療救護訓練を実施しています。

一人でも多くの命を救うために
医療救護活動が円滑に行われるためには、多くの支援が必要です。実際の災害時では、人手不足になることが予想されます。災害時の医療救護体制を確保するため、医療従事者の皆さんの協力が必要です。一人でも多くの命が救われるよう、ぜひ登録をお願いします。

登録について

対象（市外在住者も含む）

- ①看護師・准看護師、助産師、保健師、船舶に乗り込む衛生管理者の資格をお持ちの人
- ②薬局で事務職としてお勤めの人

登録方法

- ①WEB 「災害医療協力ボランティア募集フォーム」(右下の二次元コード)
 - ②Eメール ☎kenko@city.makinohara.lg.jp
- ※②での申し込みの場合は、市ホームページに掲載してある登録票に必要事項を記入の上、提出してください。

その他

- ・登録したことにより、必ず協力しなければならないということではありません。
- ・災害救助法が適用された場合、実際の災害時にご協力いただいた時間分の賃金が支払われます。



▲薬剤師と調剤薬局事務員が薬の確認を行う研修



募集フォーム



市ホームページ

命と健康を守る熱中症対策 今年の夏はこれまで経験しなかった暑さになる危険性

問い合わせ 健康推進課 池谷久美子 ☎0024

令和5年は厳しい暑さ

昨年は全国で、平均気温が最も高く、猛暑日地点と熱中症警戒アラート発表回数も最多となりました。令和5年5月から9月までの全国における熱中症による救急搬送人員の累計は、9万1467人でした（図1）。これは、平成20年の調査開始以降で過去2番目に多い搬送人員となりました。また、県内でも2162人となり、令和4年と比べて増加しています。（図2）

県内での熱中症警戒アラート（暑さ指数33以上）の発表回数は29回で過去最多となり、そのうち4日は暑さ指数34を記録した地点もあります。（図3）

熱中症特別警戒アラートを確認

国によると、今年はこれまでに経験のない暑さが予想されます。暑さ指数35以上が予想される時は、その前日に環境省から「熱中症警戒アラート」のさらに一段上の「熱中症特別警戒アラート」が発表されます。発表された場合には市LINEなどでお知らせします。

暑さを我慢すると危険です

自分がいる場所の暑さなどを知ることで、エアコンを使う、薄手の服装に替える、水分を取るなどの熱中症の予防対策をしやすくなります。



暑さの我慢は命を危険にさらすことでもありますので、気温や暑さ指数を参考にして積極的にエアコンを使用しましょう。

暑い夏は電気消費が増え、電力不足の恐れがあります。汚れたフィルターのエアコンでは冷房効率が悪くなります。夏が来る前にエアコンの掃除や点検をし、試運転をしておきましょう。

暑さ指数や気温を確かめる習慣をつけましょう

高齢になると暑さを感じにくくなり、気付かずに熱中症の症状になっている場合があります。日頃から湿度計などで今いる場所の温度などを確認する習慣が必要です。

熱中症警戒情報は、左の二次元コードから環境省LINE公式アカウントと友達になると、「暑さ指数」予測のメッセージが毎日、自分のスマートフォンに届きます。

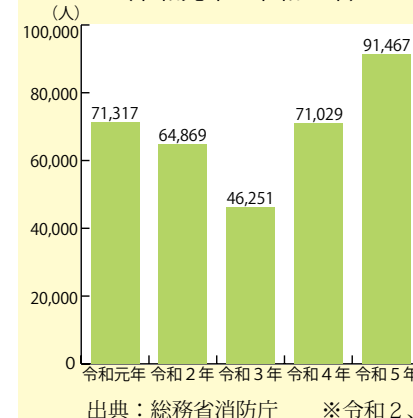


環境省LINE公式アカウント

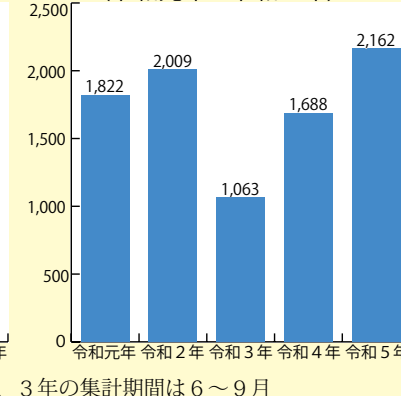
暑さ指数とは

- ①湿度、②日射・輻射などの周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。
- 暑さ指数が33を超えると救急搬送者数、死亡者数が増加するため、「熱中症警戒アラート」が発表されています。

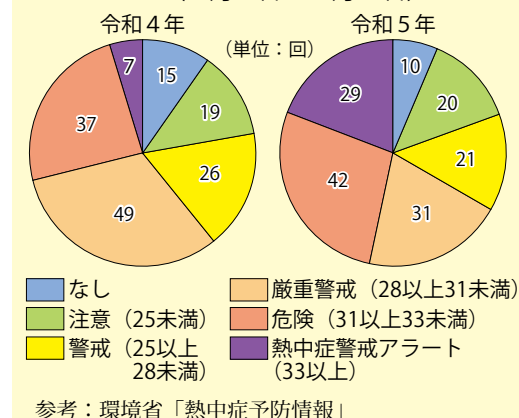
【図1】救急搬送人員の年別推移（令和元年～令和5年）



【図2】熱中症による救急搬送状況「静岡県の救急搬送人員」（令和元年～令和5年）



【図3】静岡県の暑さ指数の推移（6月1日～10月31日）



その他、予防のための情報や資料は、厚生労働省「熱中症予防のための情報・資料サイト」をご覧ください。

熱中症予防のための情報・資料

検索



専用ウェブサイト